

都市環境の整備・充実

「安全・安心で魅力的なまちづくり」としては、大枝公園を「スポーツ・防災・緑」のテーマに基づき再整備を行うとともに、「守口都市核のシンボルロード」として、国道1号から京阪電車守口市駅を結ぶ、都市計画道路「豊秀松月線」は、バリアフリーに配慮したゆとりある歩行空間の確保と、景観に配慮した無電柱化などを含む拡幅整備を行います。また、都市環境のレベルアップに向けて、交通の利便性を高め、子育て世代・高齢者・障がい者などの皆さんの移動支援を目的に、コミュニティバスの運行を行います。

▽大枝公園再整備事業

平成30年度は複合遊具を中心とした遊びの広場、水の遊び場、園路や広場、駐車場の整備を行います。また、防災施設として、防火樹林帯、防災パーゴラ、ソーラー照明灯、避難園路などを整備します。

西側については、平成30年4月1日からオープンしており、多目的球技場やテニスコートなどを使用することができます。



▽都市計画道路豊秀松月線整備事業

国道1号から京阪電車守口市駅前付近まで延長約260メートルの区間を、西側(郵便局側)へ片側拡幅し、幅員11メートルから22メートルの道路とします。

▽コミュニティバス運行事業 (守口市愛のみのり基金活用事業)

昨年度から3台体制で運行しているコミュニティバスに、身体の不自由な人も利用しやすいよう、車いす対応型車輛1台を増車し、4台体制で運行します。



コミュニティ活動の推進

地域において市民同士の交流を促進し、市民を中心とした活動の場および機会を提供すると共に、市民との協働により地域の特性を活かしたまちづくりを推進するため、コミュニティ施設の整備・再編に着実に取り組みます。

▽地域コミュニティ拠点施設整備事業

東部エリアコミュニティセンターを旧藤田中学校跡地に平成30年8月の供用開始に向けて整備を行います。

- ・中部エリアコミュニティセンターは平成29年8月28日より新庁舎にて開館
- ・南部エリアコミュニティセンターは平成30年4月1日より市民保健センター内にて開館



子育て支援の充実

安心の子育て・子育てと、子育て世代の定住による活力と成長の「もりぐち」の実現に向け、引き続き、子育て支援に積極的に取り組みます。

▽幼児教育・保育の無償化

世帯の所得などに関係なく、引き続き0歳から5歳児の認定こども園・保育園(所)・幼稚園・特定地域型保育事業(小規模保育事業所など)の利用者負担額を無償(0円)にします。



▽待機児童解消・保育士確保対策促進事業

定員を超えて児童を受け入れていただく民間園への支援や保育士確保・定着のための保育士宿舍借り上げ支援、処遇改善等を行うなど、待機児童解消の促進や在園児に対する保育の質の向上を図ります。



注 子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園については、世帯の所得などに関係なく、就園奨励補助として308,000円を上限に、支払った保育料・入園料に対して補助します。

地域福祉などの充実

すべての市民が住み慣れた地域でいきいきと、安心して暮らせる社会の実現に向け、福祉の充実に取り組みます。

▽高齢者防災見守り安心事業

75歳以上の単身高齢者などを対象に、民生・児童委員を中心に地域の人に協力いただき、防災グッズの提供を通じて、地域での共助の輪を活かして訪問型の安否確認を行います。

加えて、支援が必要な高齢者については、市と地域が情報を共有し、今後、保健・福祉・医療サービスの提供など速やかな支援ができる体制を強化します。

▽産後ケア事業

出産後の母親が身体的な回復、心理的な安定やセルフケア能力を身に付けるとともに、母子とその家族が健やかな育児支援を受けられる環境を整えるための助産師による訪問型ケアおよび医療機関による宿泊型ケアに係る費用の一部を助成します。



▽重度障がい者(児)外出支援事業

▽高齢者外出支援事業

公共交通機関の利用が困難な障がい者や介護を要する高齢者の通院や外出を支援するため、リフト付き福祉タクシーを利用する場合に必要な費用の一部を助成します。